

【第15号内容】

- お詫びと訂正
- 連携情報
- 退院支援ルール
- 作成経過報告

連携支援センター “縁” だより

～湖西であんきに暮ら住まい～

第15号
2020年 6月

外部の力で生活様式を変更せざるを得なくなることは自然災害や戦争などだと思っていました。今回の新型コロナウイルス感染拡大防止策による自粛生活はそれに匹敵するのではないかと感じています。それでも諸外国に比べると日本は早期に患者も減少したのでとても緩かったようです。唄うことが趣味の私は友人に会えない事、腹から大きな声を出せない事がつらかったです。人は人により元気をもらうものと痛感しました。今回のお便りは下記のお詫びと訂正を早期にお知らせしたかった為、5月に引き続き発行させて頂きました。文字数多く読みにくいと思いますがどうか容赦下さい。

お詫びと訂正

「連携支援センター “縁”だより 第14号」に誤りがありました。
お詫びして訂正します。

誤り

浜名薬剤師会



正

浜松市薬剤師会
(湖西市ホームページ掲載分は訂正済み)

誤り

指定された医療機関
※市立湖西病院・浜名
病院ではPCR検査はで
きません。



正

指定された医療機関



(連携情報)新型コロナウイルス初期症状、受診の目安が5月8日に公表されました。(第14号の情報を新情報に訂正します。)【次のような症状は「すぐに相談」を】

★息苦しさ(呼吸困難)、強いだるさ(倦怠感)、高熱等の強い症状のいずれかがある場合。

★重症化しやすい方(※)で、発熱や咳などの比較的軽い風邪の症状がある場合。

(※)高齢者、糖尿病、心不全、呼吸器疾患(COPD等)等の基礎疾患がある方や透析を受けている方、免疫抑制剤や抗がん剤等を用いている方。

★上記以外の方で発熱や咳など比較的軽い風邪の症状が続く場合(症状が4日以上続く場合は必ずご相談下さい。症状には個人差がありますので、強い症状と思う場合にはすぐに相談して下さい。解熱剤などをのみ続けなければならない方も同様です。)

(妊婦の方へ)

妊婦の方については、念のため、重症化しやすい方と同様に早めにご相談下さい。

(お子様をお持ちの方へ)

小児については、小児科による診察が望ましく、帰国者・接触者相談センターやかかりつけ医療機関に電話などでご相談下さい。

※なお、この目安は国民の皆様が、相談・受診する目安です。これまで通り、検査については医師が個別に判断します。

※ご相談の結果、新型コロナウイルス感染の疑いのある場合には専門の「帰国者・接触者専門外来」を紹介しています。マスクを着用し、公共交通機関の利用をさけて受診して下さい。

電話相談は「帰国者・接触者相談センター」へ(24時間受け付け。冒頭のアナウンスも通話時間に含まれます。)

平日8:30～17:15 ☎050-5371-0561 または 050-5371-0562 FAXは054-281-7702

上記以外の時間、土、日、祝日は☎050-5371-0561 令和2年6月1日現在の情報です。

退院支援ルール作成経過報告

地域包括支援センター・居宅介護支援事業所向けにアンケートを行いました。
湖西市版退院支援ルール作成時に参考にさせていただきます。ご協力ありがとうございました。
(13事業所中10事業所からご回答頂きました) 紙スペースの関係で一部抜粋となります。

問5. 入院の連絡は誰から入りますか？(複数回答可)

- ・本人(2/10)・家族(10/10)・病棟看護師(1/10)・在宅支援室や地域連携室等(10/10)
- ・その他(1/10)・訪問看護(1/10)

問9. 入院時情報提供時に病院へ訪問時間を知らせていますか？

- ・はい(5/10)
- ・いいえ(6/10) ・無回答(1/10)

問11. 病院から情報提供して欲しい内容を教えて下さい。

- ・何で入院したの？入院までの経過(家族からの情報が明確でない時がある)
- ・現状(病名・病状)
- ・入院前と比べ変化があるかないか
- ・入院治療期間(入院の日数)
- ・退院見込(予後、処置の有無、リハビリの必要性等)
- ・本人・家族への説明、受け止め方

問17. 他市町の病院も含み退院調整で好事例がありましたら教えて下さい。

- ・脳出血の方でしたが、Dr, Ns, PT, OT, SW、すべての病院職種が自宅訪問してくれそこに住宅改修業者、福祉用具業者、ケアマネが集まり全員で退院後の動きを確認できた。その場で退院までのスケジュール、リハビリ内容等も検討できた。
- ・浜松市の病院でしたが主治医がOT, PT, 相談員をつれて家庭訪問しました。その後も相談員と何回もやり取りし、退院前カンファレンスも主治医、病棟看護師、PT, 相談員、在宅に戻ってから利用する事業所の職員等で行いました。

問18.湖西市の退院調整ルールについて希望がありましたら教えて下さい。

- ・退院時にすでにサービス提供業者を決定していることがある。出来ればケアマネが入りその辺りを調整したい。(家族との調整は病院、サービス事業者間の調整は(日程について)ケアマネが)
- ・退院前カンファレンスが必要な人は早めに連絡をとれるように病棟と主治医と連携をとって貰いたい。
- ・入院前と状態変化があったときにリハビリの先生、本人も同行して環境の確認ができると退院後の準備がスムーズに行えます。
- ・ある程度、日程に余裕をもって設定してもらえるとありがたいです。
- ・何の前ぶれもなく突然“今日退院”ということがしばしばあるので、必要なサービスを考えることができないということさえ無ければ私は基本的に病院さん主導で退院調整して頂ければいいと思う。
- ・短い入院なら本人の身体状況も大きく変化しないと思うので、必ず退院前カンファが必要とばかり言えませんが、長期の入院になった方は家族を含めてのカンファレンスが必要と思います。
- ・できる事なら在宅で生活が出来るレベルになるまで入院させてほしいです。
- ・市内の**社会資源を把握してほしい**です。
- ・退院又は退院見込があれば病院から連絡が欲しい。

※家族から退院又は退院見込の連絡があり、病院にご本人の状態を確認したところ、退院支援(介護サービスの見直しや導入、介護申請又は区分変更申請が必要な状況)が必要な状況であった。退院前までに調整が出来なかったことがある。)



社会資源は現在地域包括支援センターと連携支援センター“縁”と協働で情報収集中です。

連携支援センター“縁”(ゆかり)開設時間 月、火、木、金の9:00～16:00電話 : 053-576-4900(直通)
FAX : 053-576-1220
メール : kourei@city.kosai.lg.jp

◇関係者の皆様で共有したい情報、知りたい情報がありましたら当センターにご連絡下さい。

編集 連携支援センター“縁” 発行 静岡県湖西市役所健康福祉部長寿介護課